

# 栃の木からの手紙

2016年 7月号



5月の高温早魘気味の天候から一転して、6月は低温の雨がちの天気が多く続きました。5月上旬の砂嵐を伴う暴風の被害を受けた農作物にとって6月の雨は、恵みの雨?となった事でしょう。でも…、元気そうなビートも土の中を見ると根が浅く少ない状態。また、5月17日頃に鳴くカッコウが鳴き遅れ、6月上旬に鳴く春蟬がカッコウより先に鳴きました。カッコウの仲間のツツ鳥が早くから鳴いていた…。たぶん、カッコウは例年通りに遣って来ていたが、暑過ぎて鳴けずにいたものと思われます。6月中旬に開花した小麦。この天候が小麦の実入りに影響しなければ良いのですが…。

7月 文月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1日： 半夏生

4日： 新月 :旧 6月 1日

7日： 小暑

16日： 家庭菜園セミナー 視察会 10時から12時頃

20日： 満月 :旧 6月 17日

22日： 大暑



☆自然農法の畑、上の写真の大豆(小麦の右側土手まで)は発芽していますが、3割位はハトに食べられています。芯の残ったものはそこから小さな葉が出てきています。

左写真は、同じ日に植えた芋。それなのに品種の違いで、これ程にも生育の差が生じます。ちなみに、生育の早い方が「とうや」、その左が「ノーザン・ルビー」。

16日の家庭菜園セミナーの視察の際には是非、自分の目で畑の様子を確認して見て下さい。



☆5月21日にプランターに移植したミニトマト。最初の段の花が6月17日に咲きました。根元から8段程、枝を切りました。



自然農法無肥料栽培の秋播き小麦「きたほなみ」、6月下旬開花。幅2.5m長さ200m程で6aの面積。さて収穫をどうするか?

現在、この小麦を利用した一般向け食育企画を準備中。

7月30日小麦の収穫、はさ掛け体験。

☆8月4から6日には、美幌町夏休みこどもキャンプに協力予定です。

6月 9日 ( 木 ) びほろ 「まち育」講座  
～ 美幌町のことしの仕事 ～

夕方18時から シャキッとプラザ で開催されました。

役場の管理職の面々が見守る中  
生憎のにおか雨で？ 参加者はほんの数名。

そんな中

美幌町総合計画に掲げる5つの基本目標にそって  
町が行うことしの仕事について重要な内容を選んで  
各担当者から説明がありました。

☆「 美幌町 第6期総合計画に掲げる5つの基本目標 」 について記載しますが、  
これは、町だけでなく小さな会の活動でも、  
それが地域・まちづくりに向かう活動であれば  
十分に当てはまる考え方だと思います。

ひとがつながる  
みらいへつなげる  
ここにしかないまち びほろ

- |          |                             |       |
|----------|-----------------------------|-------|
| <b>創</b> | 人を創り、地域力を高める                | まちづくり |
| <b>護</b> | 自然の美しさや暮らしの安心を、<br>みんなで護りあう | まちづくり |
| <b>活</b> | まちの資源や持ち味を、活力に換えていく         | まちづくり |
| <b>集</b> | 住みやすく、人が集まる基盤をつくる           | まちづくり |
| <b>育</b> | 夢を育む体験！ あたたかい人をつくる          | まちづくり |